

新市民イン



昨年のコスモス祭り

川本 員正さん
(安濃町安部)

集落の過疎化や高齢化の進行で若い人たちが少なくなる中、地域のつながりを図るため、昨年コスモス祭りを開催しました。普段忘れがちな自然の美しさの中で楽しく暮らせるようにと、今年も種をまきます。にぎやかな声と笑顔を思い浮かべながら、今年の企画が間もなくスタートします。「継続は力なり」をモットーに、今年もかれんな花を咲かせます。



自宅で二人の娘と

西本 康助さん
(一志町高野)

一志地域で歯科医院を開業しています。仕事から帰ると二人の娘の笑顔で癒やされ、休みの日に子どもと遊ぶのが楽しみです。

たまに草野球などにも参加しますが、昨年は人生初のハーフマラソンとフルマラソンに挑戦しました。太らないように、今年もいろいろチャレンジしていきたいです。



椋本ぎおん祭り

桑原 ゆささん
(芸濃町椋本)

仲間と共に「はじめの一步会」を始めて28年、芸濃地域を心のふるさとと感じていただけるように、赤や白のヒガンバナを植える活動や、伝統行事での太鼓の披露、呈茶などの活動を続けてきま

した。芸濃地域に住む人も、訪れた人も、ほっと温かく、どこか懐かしい気持ちになれる町づくりを目指しています。国際交流も含めた人とのつながりを大切に「和」と「輪」を一步ずつ広めていければいいなと思います。

手織り機で作品を作る岸本さん



岸本 寿子さん
(白塚町)

学生時代に染織を学んで手織りの道を志しました。結婚して津市に来てから手織り教室を開き35年。これまで美術展へ出品したり、教室の作品展を開催したりして、作品作りを続けてきました。手織りは作るたびに新しい発見と喜びがあり、作品作りを通して教室の生徒たちと心が触れ合うことが、今の一番の幸せです。今年も好きな手織りにたっぷり時間をかけて、心豊かに元気に過ごしたいと思います。

農業経営の夢を抱く片野さん



片野 耕作さん
(美杉町丹生俣)

今年は中学校を卒業して、新しい道に向けて歩み出す大切な年です。

将来の僕の夢は、美杉の自然を生かした農業経営を行うことです。僕が目指している高校には、美杉中学校からは僕しか行かないと思います。みんなと別れるのは寂しいですが、高校でも友達をたくさんつくって何事にも頑張っていきたいです。